



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL <https://www.tonyamachi.com> E-mail info@tonyamachi.com 発行/2025年12月31日



若手従業員交流会

交流から気づきと学びを共有 若手従業員交流会を初開催

組合では、組合員企業に勤務する若手従業員同士の交流促進と横のつながり強化を目的とした若手従業員交流会を初開催した。11月12日(水)に問屋町会館で行われた交流会には16名が参加した。

初対面同士でも自然に打ち解け、会場には笑顔があふれていた。昼食時には、事前に行った動物占いの結果をもとに3つのグループに分かれて食事を取り、会話を楽しみながら交流を深めた。

午後は4人ずつのグループに分かれ、業務上の困りごとを共有。1人の話に対し、他の3人が「自分ならどうするか」という視点で意見を出し合う形式が進められ、参加者は他社の考え方や対応方法に熱心に耳を傾けていた。

最後に小笠原講師による振り返りが行われ、参加者それぞれが学びや気づきを共有した後、記念撮影を行い交流会は終了した。アンケートでは「他社の若手と話せて刺激になった」「悩みを共有できて安心した」といった声が多く寄せられ、参加者にとって有意義な交流の場となった。

組合では11月16日(日)に青森県立保健大学の体育館で問屋町体力測定会を初開催し、組合員従業員とその家族ら20名が参加した。

楽しみながら体力チェック 問屋町体力測定会

参加者は準備運動をした後に握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、20mシャトルランの計6種目の測定に臨んだ。

測定後には、結果報告シートを配付し、全国平均との差から自身の体力状況を確認できるようにした。参加者からは「非常に楽しく参加できた」「自分の体力レベルを知る良い機会になった」といった声が聞かれた。組合では今後も組合員の健康づくり増進に向けた取り組みを推進していく。



体力測定会

協山形流通団地視察来所

11月6日(木)に協山形流通団地が当組合に来訪。当日は金山副理事長をはじめ4名が視察に訪れた。今回の視察は、山形流通団地が「更なる魅力に溢れる団地創り委員会」を立ち上げ、今後の同卸団地の情報発信・交流の方向性などを検討する中で行われた。



協山形流通団地が来所

謹んで地震災害のお見舞いを申しあげます
このたびの青森県東方沖地震において、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申しあげます。
被災地の一刻も早い復旧をお祈り申しあげます。
協同組合青森総合卸センター 理事長 柳谷 章二

第6回理事会

2025年度第6回理事会が11月27日(木)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。また、事務局からはインフルエンザ集団予防接種や問屋町ウォーキングコンテスト、問屋町緑のボランティア隊活動の実施結果などについて報告した。

主な案件審議は次のとおり。
案件一・環境対策委員会からの意見について
案件二・組合管理施設(1-016)の賃貸及び改修工事の実施について
案件三・金融事業検討特別委員会からの意見について

再エネと地域活性を学ぶ 国内経済視察会

組合では、11月19日(水)から21日(金)までの3日間で国内経済視察会を実施した。今回は柳谷理事長を団長に組合員ら12名が参加し、福岡卸センターや長崎県五島市役所などを視察した。



福岡卸センター

年に設立された福岡卸センター(本組合)と、平成29年に本組合の組合員数減少などの問題を解決するために設立した(協)オロシウムFUKUOKA(新組合)の2組合体制となっている。本組合が資産管理を、新組合が共同事業運営を担うという明確な役割分担を行い、出資金負担の軽減や組合員資格の地域拡大などにより加入の障壁を下げた結果、組合員数を121社まで拡大させている。

翌日訪れた五島市は、10の有人島と53の無人島で構成されており、人口は約33千人。65年間で63%もの人口減少という深刻な問題を抱え、その対策として環境省の実証事業である浮体式洋上風力発電「はえんかぜ」を平成28年に稼働した。地元企業によるメンテナンス体制の構築や、地域内の電力自給を目指す「五島市民電力」の設立など、再生可能エネルギーを通じた雇用の創出や地域経済の活性化を推進している。また、青



洋上風力発電「はえんかぜ」

森県の「ねぶた祭」が五島の祭りとして定着し、交流の象徴となっている背景も語られ、青森の祭りが海を越えて「南の島のねぶた」として愛されていることに参加者一同感銘を受けた。

問屋町交通診断を実施

青森交通安全協会問屋町支部では、11月13日(木)に問屋町会館2階大会議室で問屋町交通診断を開催した。同診断は卸団地内や周辺道路における交通事故防止対策を目的



交通診断

としたもので、青森警察署のほか、国、県、市の各担当官を招き、支部会員43名が参加した。当日は、事故が懸念される地点をスライドで示しながら協議を進め、第二問屋町北口交差点の安全対策や問屋町内の一時停止線、横断歩道等の道路標示が不明瞭な箇所は是正を要望した。

年末調整のポイント等について 第2回税務研修会

11月11日(火)に問屋町会館1階会議室で第2回税務研修会が開催された。青森法人会と共催で実施した研修会では、青森税務署の高橋財務事



第2回税務研修会

務官が講師を務め、組合員従業員ら23名が参加した。研修会では、はじめに令和7年度税制改正を踏まえた年末調整のポイントについて詳しく解説が行われた。続いて、パソコンやスマートフォンから簡単に納税がで

第37回親睦交流会 問屋町支店長・所長連絡会

問屋町支店長・所長連絡会の第37回親睦交流会が12月5日(金)にホテル青森で開催され、同会会員ら22名が参加した。

坪谷会長の挨拶に続いて、(有)アップルウェザーの工藤社長が「お天気よもやま話、地球温暖化を甘く見てはいけません」と題して講演し、青森県の気象傾向や防災の重要性について解説した。

講演では防災気象情報の名称が2027年春から警戒レベルごとに統一される予定であることや、防災の観点から備蓄品の賞味期限管理、非常に時に備えたガソリン携行の有効性についても触れ、参加者は防災意識の大切さを改めて認識した。



防災の重要性に耳を傾ける会員ら

Advertisement for Tokai Co. (株式会社 東晴) with contact information for three au shops: 青森東大野, 新青森駅前, and 青森虹ヶ丘.

Advertisement for Kanayuki Co. (株式会社 金竹成家) as a general merchandise company, with contact information for four branches.

厚生労働省の働き方改革推進支援助成金を活用し実施した共同求人広告の応募状況は次のとおり。

共同求人広告 応募状況

(2025年8月~12月) (単位:名)

| 項目 | 正社員 | パート・アルバイト | 計 |
|-----|-----|-----------|----|
| 問合せ | 9 | 5 | 14 |
| 応募 | 12 | 9 | 21 |
| 面接 | 4 | 2 | 6 |
| 採用 | 3 | 0 | 3 |

ちよこつと情報室

青森県立保健大学 第3弾 後編

座りすぎを減らすための工夫

日常生活でできる

前回の記事でご紹介したように、国内外の多くの研究により「座りすぎ(長時間の座位行動)」が健康に及ぼす悪影響が明らかになっています。長時間同じ姿勢で座っていると、下肢の筋活動が低下し、血流が滞ることによってエネルギー消費が減少します。その結果、血糖や脂質の代謝が悪化し、生活習慣病の発症や心身機能

低下につながるおそれがあります。こうした背景から、日本をはじめ多くの国で、日常生活の中で座る時間を減らすことが新たな健康目標として設定されています。しかし、仕事や家庭生活の多くの場面で「座ること」は避けがたい行動です。大切なのは、座る時間を一気に減らすのではなく、こまめに立ち上がるなどして座る時間を中断(ブレイク)し、体を動かす習慣を日常生活に取り入れることです。たとえば「30分に一度立ち上がった軽くストレッチをする」、「少し遠くのトイレを利用



青森県立保健大学 教授 安永 明智氏

また、同助成金で導入した会議用モニターや大型スクリーン、プロジェクトリール会議の効率化が図られている。オンライン会議や研修により移動時間が不要となり、モニター等での資料投影により資料の印刷や配付時間も削減され労働時間の大幅な短縮につながっている。会議室利用の際にはぜひ活用ください。

③エレベーターではなく階段を使う④昼食を買いに近くのコンビニまで歩いていく⑤テレビのCMの間にストレッチをする。また、在宅勤務やデスクワークが多い場合は、姿勢の変化を意識することも有効です。スタ

「座りすぎを減らす」と聞くとも難しく感じるかもしれませんが、ほんの少しの意識と工夫で実践できます。寒くなり「おうち時間」が増える今日この頃、まずは1日10分座っている時間を減らし、10分身体活動を増やすことから始めてみましょう。(完)

業務報告

主要事項

11月 4日▽安協問屋町支部第4回

18日▽第2回金融事業検討特別委員会

27日▽失敗を成功に変える方法

5日▽問屋町経営同友会視察研修会(7日)

12日▽若手従業員交流会

13日▽生産性向上の基礎の基礎

6日▽山形流通団地来所

11日▽第2回税務研修会

16日▽問屋町体力測定会

19日▽国内経済視察会(21日)

7日▽インフルエンザ集団予防接種(4日)

12日▽安協問屋町支部交通診断

17日▽金融審査会

21日▽第49回問屋町ボウリング大会(1日目)

10日▽第2回コンプライアンスセミナー

13日▽安協問屋町支部交通診断

16日▽金融審査会

25日▽第18回フラワーアレンジメント教室

11日▽第2回コンプライアンスセミナー

13日▽安協問屋町支部交通診断

17日▽金融審査会

27日▽第6回理事会

問屋町 ビジネススクール

東北化学薬品株式会社

化学工業、医療、研究分野の試薬・消耗品・機器 トータルソリューションを提供する OUR SERVICE

- 食品分野 農業資材分野 ヘルスクエア分野 臨床検査試薬分野 化学工業薬品分野



各試薬・消耗品 理化学機器 遺伝子解析受託サービス



詳細はコチラから

お客様のお役に立てるモノとモノを繋げ人と人を結ぶ会社を目指す



昭産商事株式会社 青森支店

青森市問屋町2丁目15-9 電話 (017) 738-4551

「生きる」を創る。



★青森総合卸センター組合員様は、『集団割引』が適用！ ⇒がん保険も医療保険も割安な保険料でご契約頂けます。

◆お問い合わせは『青森総合卸センター総務部』...または、『㈱RAB企画 保険部』まで◆

アフラック募集代理店 株式会社RAB企画 保険部 〒030-0113青森市第二問屋町3丁目2-35 電話番号 017-739-1674(保険部直通)



団体も個人も白熱の戦い
第49回ボウリング大会

第49回となる問屋町ボウリング大会が11月21日(金)と12月5日(金)にアオモリボウルで開催され、15社から90名が参加した。大会は1チーム3名の団体

第49回ボウリング大会 競技結果

Table with 3 columns: Rank, Team, Score. Includes results for 団体戦 (Team Play) and 個人戦 男性の部 (Individual Men's).

*1チーム3名で構成。女性には1ゲームにつき20点のハンディを付与

Table with 3 columns: Rank, Name, Team, Score. Results for 個人戦 女性の部 (Individual Women's).

Table with 3 columns: Rank, Name, Team, Score. Results for 個人戦 女性の部 (Individual Women's).

戦と個人戦が行われ、2ゲームのトータルスコアで順位を決定した。

競技の結果、団体戦では(株)青森みちのく銀行第二問屋町支店チームが優勝。個人戦では男性の部は(株)吉田産業の小西一騎氏、女性の部は丸大堀内(株)の長尾円氏が優勝を果した。



団体戦優勝の青森みちのく銀行チーム

フラワーアレンジメントを楽しむ

毎年大好評のフラワーアレンジメント教室が11月25日(火)に開催された。問屋町会館2階で行われた同教室には組合員従業員ら43名が参加した。



親子でフラワーアレンジメントに挑戦

議会の協力を得て実施しており、今年で11年目を迎えた。会場にはピンクや赤紫を基調とした色鮮やかな花々が用意され、参加者は講師の丁寧な指導を受けながら約1時間かけて作品を制作。完成したフラワーアレンジメントを手に満足そうな表情で会場を後にした。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は今年4月から所長に就任したイーダ(株)青森営業所の木村所長にお話を伺った。

全国8箇所にて拠点を構えており、す。かゆいところに手が届くオペレーションと上場企業にも負けない調達力を活かし、顧客のニーズに沿った資材提供を行っており、また、新しい100年を迎えるにあたり、サニタリー&クレタリネスの考えの下で衛生管理提案を企業へ提供し、競争力を高めています」と話



イーダ(株)青森営業所 所長 木村 晃治氏

同社は、大正11年2月に包装資材系を取り扱う会社として創業した。令和4年に創業100年を迎え、問屋町に拠点を構えてから35年となる。現在は包装資材、マスクや手袋といった衛生資材を中心とした消耗品など流通業界・食品業界にとり欠かすことのできない「ありとあらゆる資材」を取り扱う資材のトップパターナーとして流通業界・食品業界の発展に貢献している。

「当社は東京に本社を置き、

業界の現状について何うと「近年は原材料や物流費、人件費の高騰が続き、包装資材メーカーでも値上げ、コスト転嫁が進み、価格競争が厳しい状況となっております。当社では仕入努力やローコスト

清掃に参加するたびに問屋町内のごみの少なさを感じています。地域活動には今後も積極的に参加し、問屋町内の様々な企業と活発に交流をしていきます。今後の目標としては、青森市内でもインバ

「問屋町は合同清掃や街頭指導などが盛んに行われている印象があります。私自身、合同

ト物流運営のノウハウによる商品の安定供給・安定価格での提供、物流経費のコストダウンを常に視野に入れて取り組んでいます」と語った。

同氏は花の普及を目的に青森県花のくにづくり推進協

編集後記

12月8日に発生した青森県東方沖地震は、青森市では被害はありませんでしたが、八戸市を中心とした南部地方で大きな被害がありました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。さて、青森問屋町経営同友会の視察研修会で念願の高知県に行くことができました。数ある夢の一つに「47都道府県に行く」(経県値というアプリがわかりやすくてオススメです)があるので、四国で唯一行けてなかったのが高知県でした。高知県といえば土佐藩・坂本龍馬が有名ですが、私の目的は「ひろめ市場」。高知に行ったら方々からその賑わいを聞くにつれ、一度いから訪れたい聖地となりました。平日のお昼に訪問したひろめ市場では、大勢のお客さんがカツオのたたきやウツボ料理などを食べながら楽しそうにお酒を飲んでいました。そうそう、これを体験したかった!市場内は約60店舗が軒を連ねる屋台村スタイルになっており、どのお店で買っても好きな飲食スペースで食べられるフリー&相席スタイル。この相席スタイルが成り立っている理由は四国のお遍路文化とのこと。四国ではお遍路さんをおもてなしする風習があるので、県外の方との交流もスムーズに行われるそうです。また市場で使っているお皿やグラスは、市場が一括管理で配付・回収・洗浄までを行っています。飲食店がそれをレンタルで使うだけなので余計な作業やスペースが不要になるという仕組みも素晴らしいですね。もちろんカツオの塩たきと日本酒は格別でした!▼本年も当三ニュースをご愛読いただきありがとうございます。皆様にとって来年が素晴らしい年になりますように。良いお年を! (小田切)

包装資材・衛生資材



TEL:017-738-7172

URL: http://www.iida-group.com/

入学生募集!

- ICTのスペシャリストを育成!! -

職業訓練法人 青森情報処理開発財団

あおもりコンピュータ・カレッジ

青森市荒川字柴田129 TEL 017-739-1311

URL: http://www.acc.ac.jp